



WHO 推奨 ポジティブな出産体験 のための分娩期ケア

分娩期ケアガイドライン翻訳チーム 訳
定価 3520 円 (本体 3200 円 + 税 10%)
医学書院

正常出産ガイドライン「WHO の 59 カ条」が、「推奨項目 56」として 22 年ぶりに改訂された。本書はその翻訳書である。母子の Survive (救命) だけでなく、Thrive (力強く生きる) を目指したケア、ポジティブな出産体験につながる、女性中心のケアとは？ 母子保健関係者必読の書。



実践マタニティ診断 第 5 版

日本助産診断実践学会 編集
定価 4180 円 (本体 3800 円 + 税 10%)
医学書院

『マタニティ診断ガイドブック』の改訂に合わせて内容を刷新。助産診断とは何か、看護診断や医学診断とどのように関係するのかを概説した上で、診断名や定義・診断指標のみならず、どのように妊娠婦・新生児をとらえ、診断し、ケアにつなげるのかを示した。



標準産科婦人科学 第 5 版

綾部琢哉, 板倉敦夫 編集
定価 9350 円 (本体 8500 円 + 税 10%)
医学書院

定評ある産科婦人科学教科書の改訂第 5 版。産婦人科診療の基本、婦人科、産科をこの 1 冊でカバーする (乳腺の構造・疾患、新生児、母子保健も含む)。今版よりオールカラーとなり、クロスリファレンスも充実。



まんが やってみたいなる オープンダイアローグ

斎藤環 著
水谷緑 まんが
定価 1980 円 (本体 1800 円 + 税 10%)
医学書院

現時点で世界一分かりやすい「オープンダイアローグ」の入門書。どうしたら対話を続けることができるのか、なぜ計画を立ててはいけないのか、調和を目指すとはどういうことかなどを分かりやすく解説。まずはやってみよう。対話さえ続けば、あとはなんとかなる！



見えない妊娠クライシス 誰にも言えない妊娠に 悩む女性を社会で支える

佐藤拓代 編著
松岡典子, 赤尾さく美, 姜思和,
床谷文雄 著
定価 2090 円 (本体 1900 円 + 税 10%)
かもがわ出版

妊娠クライシスとは、産み育てる環境が整わない「危機的妊娠」のこと。予期せぬ妊娠を「自己責任」と追い詰められ、孤立してしまう女性たちを、いかに理解し、自己決定を支援することができるのか。日本の現状と海外の取り組みから考える。



新型コロナウイルス ナースたちの現場レポート

日本看護協会出版会編集部 編
定価 2860 円 (本体 2600 円 + 税 10%)
日本看護協会出版会

新型コロナウイルス感染症に翻弄された 2020 年。いまだ渦中にある医療・ケア現場の実態と日々の暮らしを 162 人の看護師らが綴った。クラスター発生病院、陽性者受け入れ病院、各科病棟、高齢者施設、保健所など、さまざまな現場の記録を集めた大作。